

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

学校経営論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 下の文章は、経済産業省が設置した「未来の教室」とEdTech研究会の第1次提言（2018年6月）の一節である。これを読んで、その要旨をまとめた上で、そこに示される教育構想の可能性や課題について考えるところを述べなさい。

(出典)

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/mirai_kyoshitsu/pdf/20180628001_1.pdf, 7-8 頁

問題2 2006年に教育基本法が改正され、「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」が規定された(第13条)。これ以降、どのような学校、家庭、地域の連携協力活動政策が推進されてきたかを説明し、その意義と課題について考えるところを述べなさい。

問題3 日本の学校経営に関わる以下の4つの用語のうち、2つを選んでその意味や仕組みと課題・論点などについて説明しなさい。(選択した問題番号を明記のこと)

1. 主任制
2. 疎結合組織(学校組織特性)
3. 特別非常勤講師制度
4. 子どもオンブズパーソン

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

教育行政学

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 下の文章は、経済産業省が設置した「未来の教室」とEdTech研究会」の第1次提言（2018年6月）の一節である。これを読んで、その要旨をまとめた上で、そこに示される教育構想の可能性や課題について考えるところを述べなさい。

(出典)

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/mirai_kyoshitsu/pdf/20180628001_1.pdf, 7-8 頁

問題2 教育に関する権利・権限の所在について検討する教育権論には複数の学説や考え方があつる。このうち、一般に国民の教育権論と呼ばれている理論について説明した上で、これをめぐる論争や意見の対立を踏まえながら、いくつかの論点を取り上げて論じなさい。

問題3 日本の教育制度・行政に関わる以下の4つの用語のうち、2つを選んでその意味や仕組みと課題・論点などについて説明しなさい。(選択した問題番号を明記のこと)

1. 義務教育学校
2. 公立小中学校教職員広域人事制度
3. 子どもオンブズパーソン
4. 文化的な国家 (教育基本法)

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

教育思想

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 下の文章は、経済産業省が設置した「未来の教室」とEdTech研究会の第1次提言（2018年6月）の一節である。これを読んで、その要旨をまとめた上で、そこに示される教育構想の可能性や課題について考えるところを述べなさい。

(出典)

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/mirai_kyoshitsu/pdf/20180628001_1.pdf, 7-8 頁

問題2 次の1～4の人物の教育思想について、生没年の組合せをa～dより選択した上で、解説しなさい。ただし、各々の教育に関する著作を明示すること。

1. ヨハン・フリードリヒ・ヘルバルト
2. ジョン・ロック
3. エミール・デュルケーム
4. ジャン＝ジャック・ルソー

(生没年の組合せ)

- a. 1632年生～1704年没
- b. 1712年生～1778年没
- c. 1776年生～1841年没
- d. 1858年生～1917年没

問題3 英語 education (あるいは他の諸言語におけるこの語に相当する語彙) の語源、用法の変遷をふまえて、西欧における教育思想の歴史的展開について論述しなさい。

令和6年度 大学院教育学院修士課程 入学試験問題

高等継続教育

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 課題文1を読み、以下の問いに答えなさい。

問 1926年に米国で著された課題文を参考にしつつ、現在までの約100年の社会変化を踏まえて、成人教育・生涯学習の視点から見た大学の役割について、あなたの意見を述べなさい。

出典：エデュアード・リンデマン（堀薫夫訳）『成人教育の意味』学文社、1996年（原典：Eduard C. Lindeman, *The Meaning of Adult Education*, New Republic, Inc., New York, 1926)

問題2 課題文2は「高等教育教員の地位に関する勧告」（以下、「勧告」）の一部である。勧告がいう高等教育教員とは、高等教育機関又は高等教育の課程において、教授、学問、研究又は学生若しくは地域社会全体に対する教育上の役務の提供に従事するすべての者である。そして、勧告はすべての高等教育教員に適用される。これらのことを前提として、以下の問いに答えなさい。

問 近年の高等教育教員の学問の自由の侵害の具体的な事例を挙げ、勧告の意義と課題について論じなさい。

出典：文部科学省仮訳 (<https://www.mext.go.jp/unesco/009/1387621.htm>)。1997年11月11日 第25回ユネスコ総会採択

問題3 次の語句のなかから二つを選んで解説しなさい。選択した問題番号を明記すること。

1. 講座制
2. 無償教育の漸進的導入
3. 独立学院（中国）
4. 大学ファンド

出典:エデュアード・リンデマン(堀薫夫訳)『成人教育の意味』学文社、1996年(原典:Eduard C. Lindeman, *The Meaning of Adult Education*, New Republic, Inc., New York, 1926)

課題文 2

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

比較高等教育論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 課題文を読み、以下の問いに答えなさい。

問 1926年に米国で著された課題文を参考にしつつ、現在までの約100年の社会変化を踏まえて、成人教育・生涯学習の視点から見た大学の役割について、あなたの意見を述べなさい。

出典:エデュアード・リンデマン(堀薫夫訳)『成人教育の意味』学文社、1996年(原典:Eduard C. Lindeman, *The Meaning of Adult Education*, New Republic, Inc., New York, 1926)

問題2 高等教育セクターにおける市場原理の導入とその影響について、日本と諸外国の状況を比較しながら論じなさい。

問題3 次の語句の中から二つを選んで説明しなさい。選択した語句の番号を明記すること。

1. ノア (Noah, H.) とエクスタイン (Eckstein, M.)
2. ブレイとトーマスのキューブモデル
3. THE インパクトランキング
4. Social Impact

出典:エデュアード・リンデマン(堀薫夫訳)『成人教育の意味』学文社、1996年(原典:Edward C. Lindeman, *The Meaning of Adult Education*, New Republic, Inc., New York, 1926)

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

青年期教育論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 課題文を読み、以下の問いに答えなさい。

問 1926年に米国で著された課題文を参考にしつつ、現在までの約100年の社会変化を踏まえて、成人教育・生涯学習の視点から見た大学の役割について、あなたの意見を述べなさい。

出典：エデュアード・リンデマン（堀薫夫訳）『成人教育の意味』学文社、1996年（原典：Eduard C. Lindeman, *The Meaning of Adult Education*, New Republic, Inc., New York, 1926）

問題2 青年期の自己形成と文化のかかわりについて論じなさい。

問題3 次の用語・事項の中から2つを選んで簡潔に説明しなさい。
選択した番号を明記すること。

1. 主権者教育
2. 総合型地域スポーツクラブ
3. 修養
4. 自由大学運動

出典:エドワード・リンゼマン(堀薫夫訳)『成人教育の意味』学文社、1996年(原典:Edward C. Lindeman, *The Meaning of Adult Education*, New Republic, Inc., New York, 1926)

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

教育社会学

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 社会に存在している様々な格差を一つ取り上げ、その現状、原因、課題について具体的に記述し、さらに、その格差に対応するため教育が果たすべき役割について論じなさい。

問題2 学校内での隠れたカリキュラムについて説明し、問題点を論述しなさい。

問題3 次の語句の中から、2つを選び説明しなさい（選択したものを明記すること）。

- ①層化抽出法
- ②合理的配慮
- ③文化的再生産論
- ④アンコンシャスバイアス

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

教育福祉論

（250点満点）

問題1 社会に存在している様々な格差を一つ取り上げ、その現状、原因、課題について具体的に記述し、さらに、その格差に対応するため教育が果たすべき役割について論じなさい。

問題2 19世紀後半から現在に至る貧困調査について概略を述べよ。その際、それぞれの調査や分析に用いられた基礎的な概念や考え方、調査方法についての説明を含むこと。

問題3 下の3つのことから2つを選んで、それぞれ簡潔に解説した上で、関連する諸問題について論述しなさい。その際、選択した番号を明記すること。

- 1) 近代家族
- 2) 生活保護法における世帯分離
- 3) 就学援助制度

令和 6(2024)年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

産業教育

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 社会に存在している様々な格差を一つ取り上げ、その現状、原因、課題について具体的に記述し、さらに、その格差に対応するため教育が果たすべき役割について論じなさい。

問題 2 日本のいわゆる高度経済成長期における教育訓練の特徴について、総合的に述べなさい。

問題 3 次の事項の中から 3 つを選んで説明しなさい。選択した番号を解答用紙に明記すること。

- ① ユニオンショップ
- ② ME (マイクロエレクトロニクス) 化
- ③ 職能資格制度
- ④ 職業安定法に規定されている学校と職業安定所の関係
- ⑤ 『資本論』

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

職業キャリア教育論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 社会に存在している様々な格差を一つ取り上げ、その現状、原因、課題について具体的に記述し、さらに、その格差に対応するため教育が果たすべき役割について論じなさい。

問題2 大学教育と労働市場や職業のつながりについて説明し、さらに、この観点から今後の大学教育のあり方について述べなさい。

問題3 次の7つの語句の中から3つを選んで簡潔に説明しなさい。選択した語句の番号を明記すること。

1. キャリアコンサルティング
2. 経験学習
3. 知的熟練
4. ピグマリオン効果
5. リアリティショック
6. ペティー・クラークの法則
7. 企業特殊的技能

令和6(2024)年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

職業能力形成論

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 社会に存在している様々な格差を一つ取り上げ、その現状、原因、課題について具体的に記述し、さらに、その格差に対応するため教育が果たすべき役割について論じなさい。

問題2 日本企業の雇用管理上の特徴を説明したうえで、男性と女性のどちらもが性別に関わらずワークライフバランスを実現できキャリアを形成できる職場にするための、課題と方法について考察しなさい。

問題3 次の事項のなかから3つを選んで説明しなさい。選択した問題番号を解答用紙に明記すること。

- ① インターンシップ
- ② エンパシー
- ③ ガラスの天井
- ④ 下請制度
- ⑤ 労働災害

発達心理学

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 発達理論を2つ取り上げて、その異同について自由に論じなさい。

問題2 以下の6つの用語から3つを選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。解答の際には、いずれの用語を選んだかが分かるように記述すること。

- (1) 心の理論 (theory of mind)
- (2) 開発的生徒指導 (developmental student guidance)
- (3) アイデンティティ (identity)
- (4) 積極的教示行為 (active teaching)
- (5) 境界人 (marginal man)
- (6) ラーニング・ストーリー (学びの物語) (learning story)

問題3 人間の生涯発達について述べ、他の動物の発達を比べ、人間の発達に特徴的なことは何かを述べなさい。

乳幼児発達論

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 発達理論を2つ取り上げて、その異同について自由に論じなさい。

問題2 以下の6つの用語から3つを選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。解答の際には、いずれの用語を選んだかが分かるように記述すること。

- (1) 心の理論 (theory of mind)
- (2) 開発的生徒指導 (developmental student guidance)
- (3) アイデンティティ (identity)
- (4) 積極的教示行為 (active teaching)
- (5) 境界人 (marginal man)
- (6) ラーニング・ストーリー (学びの物語) (learning story)

問題3 乳幼児期の子どもの遊びの特徴はどのように発達するか。保育場面での具体的な例をあげながら説明しなさい。

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

認知・動機づけ論

（250点満点）

以下のすべての問題に答えなさい。

問題1 心理学研究における再現性の問題に関して概要を解説しなさい。その中で、自身が心理学研究を遂行するにあたり、研究再現性の問題のリスクを可能な限り低減させるためにどのような対策をとるかについても具体的に論じなさい。

問題2 以下の4つの用語から2つを選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。解答の際には、いずれの用語を選んだかが分かるように記述すること。

- （1）自閉スペクトラム症（autism spectrum disorder; ASD）
- （2）事象関連電位（event-related potential; ERP）
- （3）増大マインドセット（growth mindset）
- （4）メタ認知（metacognition）

問題3 学校（小学校、中学校、あるいは高校）で児童・生徒の適応ないしは学力を改善するための介入実験を行うと仮定する。あなたなら何（どのような心理概念もしくは行動）を対象に、どのような理論および手続きで介入を行うか、学校現場における介入研究の意義および注意事項について考えを述べつつ、分かりやすく解説しなさい。

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

視知覚認知過程論

（250点満点）

以下のすべての問題に答えなさい。

問題1 心理学研究における再現性の問題に関して概要を解説しなさい。その中で、自身が心理学研究を遂行するにあたり、研究再現性の問題のリスクを可能な限り低減させるためにどのような対策をとるかについても具体的に論じなさい。

問題2 以下の4つの用語から2つを選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。解答の際には、いずれの用語を選んだかが分かるように記述すること。

- （1）自閉スペクトラム症（autism spectrum disorder）
- （2）事象関連電位（event-related potential）
- （3）増大マインドセット（growth mindset）
- （4）メタ認知（metacognition）

問題3 特別支援教育の研究領域では子どもの認知機能を測定するために生理指標を用いることがある。なぜ特別支援教育領域で生理指標を用いることがあるのか、そしてそこにどのような限界があるかについて説明しなさい。

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

身体教育学

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 ガウルホーファーとシュトライヒャーの体育思想である「自然体育」の内容を概説し、その特徴についてあなたの考えを述べなさい。

問題2 日本の学校教育における運動部活動と地域との関係について、あなたの考えを述べなさい。

問題3 次の1)～4)の語句・事項の中から2つ選び簡潔に説明しなさい。
なお、選択した番号を解答用紙に明記すること。

- 1) Steps for Coding and Theorization (SCAT)
- 2) 計量テキスト分析
- 3) エピソード記述
- 4) レゴ®シリアスプレイ®

以上

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

身体運動支援システム論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 身体運動研究に用いる体力・心理指標について、以下の設問に答えなさい。

- 1) 主観的運動強度（PPE）とは何か。その詳細を説明しなさい。
- 2) 主観的努力度とは何か。その詳細を説明しなさい。
- 3) 個人の特性を捉える心理尺度のうち、社会性や対人関係に関するものをひとつ挙げ、その詳細を説明しなさい。

問題2 共同行為について、以下の設問に答えなさい。

- 1) 共同行為を調べるために様々な認知課題が適用されているが、その課題をひとつ挙げ、課題内容の詳細を説明しなさい。また、その課題により得られた研究結果をわかりやすく説明しなさい。
- 2) 共同行為において二人組を構成する際、性別で分類すると男性ペア、女性ペア、異性ペアの3通りの組み合わせが考えられる。共同行為実施時に予想される各ペアの特性を、先行研究の結果を踏まえて説明しなさい。

以上

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

多元文化教育論

（250点満点）

以下の問題のすべてに答えなさい。それぞれの問題に別の回答用紙を使う。

問題1 世界には、国籍取得について、出生地主義（Jus soli）を取る国と血統主義（Jus sanguinis）を取る国があります。現代日本を例にし、出生地主義を取った場合と血統主義を取った場合では、どんな違いが生じるでしょうか。あなたの考えを論じなさい。

問題2 現代日本のメディアや政治家による「一民族、一国家、一言語の日本」という発言に関わる話題について、あなたの考えを論じなさい。

問題3 ChatGPT や翻訳ソフトについて、これらが登場する以前の時代と現在を比較しつつ、これらの可能性と課題について述べなさい。特に、言語学習へのメリットとデメリットについて論じなさい。

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

臨床心理学

（250点満点）

問題1 以下の文章の主張に対して、あなたは臨床心理学を学ぼうとする者として、どのような立場を取るだろうか。文中にある「他者受容の寛容さに還元させることなく」という一文を引用し、あなたがその立場を取る根拠を示して論述しなさい。賛成か反対のいずれの立場を取るかは、評価に関係しない。600字から800字で述べなさい。

引用文献

岩淵功一(2021)第1章7 学び(捨て)の実践. 多様性との対話—ダイバーシティ推進が見えなくするもの,青弓社. pp.27-28

問題2 以下の【A】、【B】、【C】のうちいずれか一題を選択して、その中のすべての問いに答えなさい。どの問題を選択したかを明記すること。

【A】 次の語句を100字～200字で説明しなさい。

1. 全体的統合の弱さ
2. 構造化支援
3. 高次の心の理論課題
4. 同一性保持

【B】 生態学的システム論がどのような理論であるか説明し、その視点を研究や実践に取り入れる意義について述べなさい。(600～800字)

【C】 心理療法の技法のうち、以下のそれぞれについて、どのような機序により効果をもたらすかについて、説明しなさい。(各技法につき300字以内)

- a. 精神分析療法 b. 認知行動療法 c. クライエント中心療法